

町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字高辻 前鶴621番地
2. 社 名 等 三神堂（牛頭天王では？）
3. 種別、祭神及び仏像名 齒疼止之神
4. 創 建 年 代 明治23年
5. 形 状 立 像

(1) 全 高	高	27 cm	厚	10 cm
(2) 台座～光背	高	41 cm	巾	10 cm
(3) 足もと～頭長	高	27 cm	巾	10 cm
(4) ひざ張り	高	cm	巾	cm
(5) 台 座	高	5 cm	巾	21 cm
(6) 持 も の				

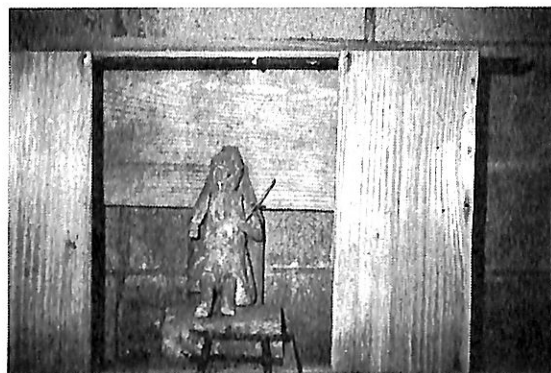
現在の状況 優 良 可

その他参考事項

古老の口伝によれば牛頭（ゴズ）と云われ歯痛のとき祈願し、治癒後棲陽子を作りお礼参りすると伝えられている。

1月28日と10月28日近くの人が祭を行っている。

注 牛頭は素戔鳴尊の別名で、附近に早榊神社（祇園神社ともいう）があり早榊神社と深い関連がある。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字高辻 前 3 2 5 番地
2. 社 名 等 東祇山 東光寺 薬師堂
3. 種別、祭神及び仏像名 薬師如来像
4. 創 建 年 代 文久3年
5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	7 5 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	cm	巾	cm
(3) 足もと～頭長	高	5 0 cm	1 4 巾	cm
(4) ひ ざ 張 り	高	cm	巾	cm
(5) 台 座	高	1 0 1 2 cm	巾	1 5 2 7 cm
(6) 持 も の				

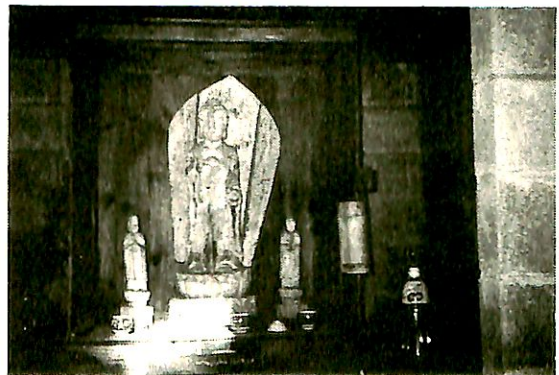
現在の状況 優 ㊦ 可

その他参考事項

創建 文久3年（1864）

祭礼 例年9月15日寺内の者20名程度で行なう。

由来 棟簡に記されていることを要約すると東照山東光寺の薬師如来像及び諸佛を安置したものであり、この寺は川尻大慈寺の末寺でありその北に当ることから、「寺屋舗」と申すとある。また一説には長谷の龍宝山東光寺の前身であるとも云われている。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字高畑 水迫

2. 社 名 等 大 師 堂

3. 種別、祭神及び仏像名 十一面観音像

4. 創 建 年 代

5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	2 0.5 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	cm	巾	cm
(3) 足もと～頭長	高	1 6 cm	巾	cm
(4) ひ ざ 張 り	高	cm	巾	6 cm
(5) 台 座	高	1 0 1 5 cm	巾	cm
(6) 持 も の				

現在の状況 優 良 可

その他参考事項

釈迦如来を中にして両脇に弘法大師が祀られ
別に十一面観音も合祀されている。

例祭 毎年3月21日と8月21、村人集りて
祭りを行なう。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字高畑 東原

2. 社 名 等 薬 師 堂

3. 種別、祭神及び仏像名 薬師如来像 外3体

4. 創 建 年 代

5. 形 状 立 像

(1) 全 高	高	7 5 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	cm	巾	cm
(3) 足もと～頭長	高	5 0 cm	巾	1 4 cm
(4) ひ ざ 張 り	高	cm	巾	cm
(5) 台 座	高	1 0 1 2 cm	巾	1 5 2 7 cm
(6) 持 も の				

現在の状況 優 ⑩ 可

その他参考事項

創建 不明なるも阿弥陀如来像が安置され現在の堂は廃寺のあと建立されたものであるという。

祭例 高畑中組にて毎年11月21日に行なう。
敷地内に宝印塔の一部や五輪の塔の一部が残っている。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字高畑 野原

2. 社 名 等 大 師 堂

3. 種別、祭神及び仏像名 弘法大師（石像仏）

4. 創 建 年 代

5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	2 0.5 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	cm	巾	cm
(3) 足もと～頭長	高	1 6 cm	巾	cm
(4) ひ ざ 張 り	高	cm	巾	cm
(5) 台 座	高	1.5 cm	巾	1 0 cm
(6) 持 も の				

現在の状況 優 良 可

その他参考事項

弘法大師像も安置されている。

例祭は3月21日と7月21日の2回、氏子
で行ない、参拝者に接待をしている。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字高畑 東原

2. 社 名 等 高畑八大龍王神宮

3. 種別、祭神及び仏像名 八大龍王像

4. 創 建 年 代 嘉永3年(1851)

5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	4 7 cm	厚	1 2 cm
(2) 台座～光背	高	4 7.5 cm	巾	2 5 cm
(3) 足もと～頭長	高	2 6 cm	巾	1 3 cm
(4) ひ ざ 張 り	高	4.5 cm	巾	2 5 cm
(5) 台 座	高	6 6 cm	巾	1 3 1 4 cm
(6) 持 も の				

現在の状況 優 ㊦ 可

その他参考事項

創建 嘉永3年

その他 八大龍王とは法華經の会座に列した護

法の竜神のことで雨を祈る本尊とされ、
雨乞いの祈願の時の宰神である。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字高畑 赤立

2. 社 名 等 赤立天満宮

3. 種別、祭神及び仏像名 菅原道真公 外1体

4. 創 建 年 代

5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	2 7 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	3 3 cm	巾	1 4 cm
(3) 足もと～頭長	高	2 7 cm	巾	1 4 cm
(4) ひざ張り	高	cm	巾	cm
(5) 台 座	高	6 cm	巾	2 2 cm
(6) 持 も の				

現在の状況 優 ㊦ 可

その他参考事項

創建 定かでない。

例祭 赤立組7戸相集り毎年1月25日に祝宴
を行なう。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字東竹原 竹原

2. 社 名 等 天 満 宮

3. 種別、祭神及び仏像名 菅原道真公 外3体

4. 創 建 年 代 嘉永6年(1863)

5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	33 cm	厚	17 cm
(2) 台座～光背	高	34 cm	巾	16 cm
(3) 足もと～頭長	高	25 cm	巾	16 cm
(4) ひざ張り	高	3 cm	巾	20 cm
(5) 台 座	高	8 cm	巾	27 cm
(6) 持 も の				

現在の状況 優 ㊦ 可

その他参考事項

創建 嘉永6年4月(1854)

例祭 9月25日に氏子(20戸)で神楽を奉
納し祝宴を行う。

その他 以前は60戸の氏子にて旧暦の8月25日
に祭礼を行っていた。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字東竹原 竹原

2. 社 名 等 大 師 堂

3. 種別、祭神及び仏像名 弘法大師

4. 創建年代 天保年間

5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	3 7 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	8 1 cm	巾	2 1 cm
(3) 足もと～頭長	高	1 8.5 cm	巾	1 7 cm
(4) ひ ざ 張 り	高	cm	巾	cm
(5) 台 座	高	8 cm	巾	1 6 2 0 cm 2 3

(6) 持 も の

現在の状況 優 良 可

その他参考事項

社の横に奉納されている石燈籠に天保12年
(1842)と記されていることから、それ以
前の創建と推察される。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字東竹原 野原

2. 社 名 等 天 満 宮

3. 種別、祭神及び仏像名 菅原道真公 3 体

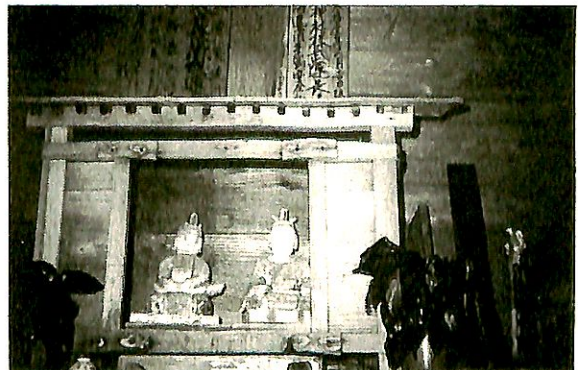
4. 創 建 年 代 不 明

5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	2 2 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	3 1 cm	巾	cm
(3) 足もと～頭長	高	1 7 cm	巾	1 2 cm
(4) ひ ざ 張 り	高	9 cm	巾	1 9 cm
(5) 台 座	高	1 0 cm	巾	1 4 cm
(6) 持 も の				

現在の状況 優 ⑩ 可

その他参考事項



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字東竹原 野原

2. 社 名 等 御大師堂

3. 種別、祭神及び仏像名 弘法大師像 1 体

4. 創建年代 不明

5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	6 0 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	9 8 cm	巾	2 8 cm
(3) 足もと～頭長	高	6 0 cm	巾	2 0 cm
(4) ひ ざ 張 り	高	cm	巾	cm
(5) 台 座	高	1 8 cm	巾	2 8 cm
(6) 持 も の				

現在の状況 優 良 可

その他参考事項



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字柳 下大迫

2. 社 名 等 天 神 社

3. 種別、祭神及び仏像名 菅原道真公 外1体

4. 創 建 年 代 慶長年間

5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	2 1 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	2 7 cm	巾	1 8. 5 cm
(3) 足もと～頭長	高	2 1 cm	巾	1 1 cm
(4) ひ ざ 張 り	高	cm	巾	cm
(5) 台 座	高	2 cm	巾	1 3. 5 cm
(6) 持 も の				

現在の状況 優 ㊦ 可

その他参考事項

加藤忠広公時代に佐藤清左衛門慰忠重が早檜村代官に任じたとき、うと木の中にあった観音堂を一字建立し安養寺と号して祭祀したとある。

春（3月21日）、秋（8月21日）氏子一同集いて祭礼を行う。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字柳 観音
2. 社 名 等 観 音 堂
3. 種別、祭神及び仏像名 十一面観音像 外2体
4. 創 建 年 代 文化4年（1809）
5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	7 5 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	cm	巾	cm
(3) 足もと～頭長	高	7 5 cm	巾	2 4 cm
(4) ひ ざ 張 り	高	4 4 cm	巾	1 6 cm
(5) 台 座	高	7 cm	巾	2 5 cm
(6) 持 も の	開蓮			
現在の状況	優	良	可	

その他参考事項

参道の両脇に奉建されている灯籠から文化4年（1809）に創建されたと思われる。



町内木造物調査

1. 場所 蘇陽町大字伊勢 梶原

2. 社名等 如来堂

3. 種別、祭神及び仏像名 薬師如来像 外3体

4. 創建年代 不明

5. 形状 立像

(1) 全高	高	87 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	cm	巾	cm
(3) 足もと～頭長	高	64 cm	巾	cm
(4) ひざ張り	高	cm	巾	cm
(5) 台座	高	cm	巾	16 cm
(6) 持もの				

現在の状況 優 良 可

その他参考事項

薬師如来像の外、石仏十二番が合祀されている。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字伊勢 梶原

2. 社 名 等 天 満 宮

3. 種別、祭神及び仏像名 菅原道真公 外1体

4. 創 建 年 代 万延3年(1863)

5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	28 cm	厚	13 cm
(2) 台座～光背	高	36 cm	巾	24 cm
(3) 足もと～頭長	高	cm	巾	cm
(4) ひざ張り	高	cm	巾	cm
(5) 台 座	高	8 cm	巾	22 cm
(6) 持 も の				

現在の状況

優 良 可

その他参考事項



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字柳 西猿丸
2. 社 名 等 観 音 堂
3. 種別、祭神及び仏像名 十一面観音 外 4 体
4. 創 建 年 代 享和年間
5. 形 状 立 像

(1) 全 高	高	4 2 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	5 0 cm	巾	1 5 cm
(3) 足もと～頭長	高	3 0 cm	巾	1 3 cm
(4) ひ ざ 張 り	高	cm	巾	cm
(5) 台 座	高	9 cm	巾	1 0 cm
(6) 持 も の				

現在の状況 優 ㊦ 可

その他参考事項

十一面観音像を安置、弔鐘享和 3 年（1803）と有る猿丸大夫の母を葬ったと伝えられている。

春（3月18日）秋（8月21日）の二回、氏子一同集りて祭礼を行う。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字柳谷

2. 社 名 等 真教寺観音堂

3. 種別、祭神及び仏像名 十一面観音

4. 創 建 年 代 貞享年間

5. 形 状 座 像

(1) 全	高	高	7 5 cm	厚	cm
(2) 台座～光背		高	7 5 cm	巾	2 4 cm
(3) 足もと～頭長		高	4 4 cm	巾	2 5 cm
(4) ひざ張り		高	7 cm	巾	2 5 cm
(5) 台	座	高	2 5 cm	巾	2 5 cm
(6) 持	も	の			

現在の状況 優 ◎ 可

その他参考事項

見作村（猿丸北方にあった村）根元記によれば、十一面観音菩薩 薩本堂一字 大願主敬白、佐藤佐左右衛門 貞享三年（1686）中旬成就畢 慰 重次入道釋明空とある。

祭礼 旧3月15日と旧8月18日 祭礼を氏子一同で行なう。この日、高森町より関係者の方々も参詣されている。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字上差尾 堂本

2. 社 名 等 薬 師 堂

3. 種別、祭神及び仏像名 薬師如来像 外 1 7 体

4. 創 建 年 代 不 明

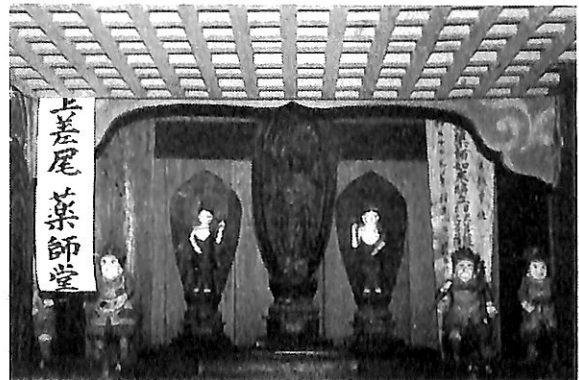
5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	6 0 cm	厚	2 5 cm
(2) 台座～光背	高	cm	巾	cm
(3) 足もと～頭長	高	3 2 cm	巾	cm
(4) ひ ざ 張 り	高	6 cm	巾	5 cm
(5) 台 座	高	6 5 cm 4 5	巾	1 2 5 cm 1 7
(6) 持 も の				

現在の状況 優 ④ 可

その他参考事項

東山東福寺との山号があり、薬師如来外 1 2
体の仏像が合祀されている。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字上差尾 二津留

2. 社 名 等 天 満 宮

3. 種別、祭神及び仏像名 菅原道真公 外5体

4. 創 建 年 代 不 明

5. 形 状 座 像

(1) 全 高	高	2 6.5 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	cm	巾	cm
(3) 足もと～頭長	高	2 1 cm	巾	cm
(4) ひ ざ 張 り	高	1 6 cm	巾	7 cm
(5) 台 座	高	5.5 cm	巾	2 2 cm
(6) 持 も の				

現在の状況 優 ⑩ 可

その他参考事項

神像其他から推察すれば、相等古い時代に建立せられ、氏子崇敬者の信仰が厚かったと思われる。



町内木造物調査

1. 場 所 蘇陽町大字二津留 二津留

2. 社 名 等 薬 師 堂

3. 種別、祭神及び仏像名 薬師如来像 外4体

4. 創 建 年 代 不 明

5. 形 状

(1) 全 高	高	3 1.5 cm	厚	cm
(2) 台座～光背	高	cm	巾	cm
(3) 足もと～頭長	高	2 0 cm	巾	cm
(4) ひ ざ 張 り	高	4 cm	巾	3 cm
(5) 台 座	高	5. 5 6 cm	巾	8 1 2 cm
(6) 持 も の				

現在の状況 優 良 可

その他参考事項

薬師如来の外、弘法大師、天満宮、馬頭観音が合祀してある。

